

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0017

作業 主 管 元 請 会 社 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	9:00		承認	審査	作成
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検							
	発生場所	3号機 屋内、屋外・棟(GT-25南)						2018/8/19	2018/8/17
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/7/3	測定者			測定器名	ICW		管理番号
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	難燃 ゴム類	C 01	D B	0.5 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	難燃 シート類	C 02	D B	0.5 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	難燃 ホース類	C 03	D B	0.5 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	4	難燃 その他	C 04	D B	1 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	5				m <sup>2</sup>				
	回収場所:GT-25南								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0103
				2018/8/20
調整後保管日時		2018年8月28日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年8月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2		ICWBL	F1-ICWBL-127	
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃 ゴム類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 9:00	0.1 m <sup>2</sup>			1
	2	1	難燃 シート類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 9:00	0.3 m <sup>2</sup>			1
	3	1	難燃 ホース類 (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 9:00	0.3 m <sup>2</sup>			2
	4	1	難燃 その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 9:00	0.3 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013706 - 0018

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 T/B油処理装置設置							
	発生場所	5号機 CD薬液タンクエリア(GI17-北西)				2018/8/20	2018/8/20	2018/8/9	
	作業主管G	地下水対策グループ		監理員		TEL			
	元請会社			担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/7/25	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICW-219	
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	
	1	NBR オリング	① C 01	② D	③ A	0.1 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2					m <sup>2</sup>			
	3					m <sup>2</sup>			
4					m <sup>2</sup>				
5					m <sup>2</sup>				
回収場所	GI-17北西								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	08	—	0104
				2018/8/20
調整後保管日時		2018年8月30日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	NBR オリング	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 10:00	0.1 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013706 - 0018

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0105
				2018/8/20
調整後保管日時		2018年8月30日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 T/B油処理装置設置								
	発生場所	5号機 CD薬液タンクエリア(GI17-北西)					2018/8/20	2018/8/20	2018/8/9	
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者					
	線量測定年月日	2018/7/25	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICW-219		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙・ウエス類	A 01	D	B	0.2 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	プラスチック類	A 02	D	A	0.2 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	ポリ・ビニール類	A 02	D	B	0.2 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
4	テープ類	A 02	D	B	0.1 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
5					m <sup>2</sup>					
回収場所:GI-17北西										

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 10:00	0.2 m <sup>2</sup>			1
	2	1	プラスチック類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 10:00	0.1 m <sup>2</sup>			1
	3	1	ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 10:00	0.1 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012319 - 0001								
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	10:30		承認	審査	作成									
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務																
	発生場所	5, 6号機 ホットラボ(GJ-14北東)						2018/8/21	2018/8/21	2018/8/21								
	作業主管G	分析評価グループ				監理員	TEL											
	元請会社					担当者	TEL											
	線量測定年月日	2018/8/13		測定者			測定器名	β・γ電離箱		管理番号	F1-ICWBL-122							
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率							
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類			A 02	D	A	3 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無							
	2	紙・ウエス類			A 01	D	A	2 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無							
	3							m <sup>2</sup>										
4							m <sup>2</sup>											
5							m <sup>2</sup>											
メモ	『回収』注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																	
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 10:30	2 m <sup>2</sup>			1		
	2	1	紙・ウエス類		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 10:30	1.7 m <sup>2</sup>			1		
													m <sup>2</sup>					
													m <sup>2</sup>					
													m <sup>2</sup>					
													m <sup>2</sup>					
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																	
	メモ																	
	※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—
06					—		07	—		08	—		09	—		10	—	
B			不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
C			難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
D			伐採木															
②			状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																		
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																		
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																		

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0113
				2018/8/21
調整後保管日時		2018年8月28日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012319 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	化学分析及び放射能測定業務							
	発生場所	5, 6号機 ホットラボ(GJ-14北東)					2018/8/21	2018/8/21	
	作業主管G	分析評価グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/8/13	測定者			測定器名	β・γ電離箱		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
		①	②	③				β+γ 線量率	
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D	A	5 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2					m <sup>2</sup>			
3					m <sup>2</sup>				
4					m <sup>2</sup>				
5					m <sup>2</sup>				
『回収』注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0114
				2018/8/21
調整後保管日時		2018年8月28日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 10:40	3 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013205 - 0003

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0118
				2018/8/22
調整後保管日時		2018年8月27日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月27日		(月)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	免震重要棟						2018/8/22	2018/8/22	
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/26	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	FI-ICW-166	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	布団・毛布・敷パット	A	04	D	A	4 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	2	テープ屑	A	04	D	B	1 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	3						m <sup>2</sup>			
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
メ モ	回収場所: GU-21 資材置き場									

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	布団・毛布・敷パット	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 8:40	3 m <sup>2</sup>			1
	2	1	テープ屑	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 8:40	1 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				
		注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)									
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。											
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。											

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013205 - 0003

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
高2018	—	08	—	0119	2018/8/22
調整後保管日時		2018年8月27日		9:30	
【保管時の指示事項等】					
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容			
測定日	2018年8月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	FI-ICW-158
2			
3			
4			

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月27日		(月)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	免震重要棟						2018/8/22	2018/8/22	
	作業主管G	建築総合工事グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/26	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	FI-ICW-166	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
	1	木材	A	03	D	B	5 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
	3						m <sup>2</sup>			
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
メ モ	回収場所: GU-21 資材置き場									

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 10:00	5 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013205 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月27日		(月)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	免震重要棟					2018/8/22	2018/8/22	2018/8/22	
	作業主管G	建築総合工事グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/7/26	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	FI-ICW-166		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	難燃シート	C	02	D	B	5 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.005 mSv/h	無
2						m <sup>2</sup>				
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
メ モ	回収場所: GU-21									

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	08	—	0120	2018/8/22
調整後保管日時		2018年8月27日			10:30
【保管時の指示事項等】					
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容				
測定日	2018年8月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃シート	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 10:30	0.3 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:  $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0121
				2018/8/22
調整後保管日時		2018年8月27日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月27日		(月)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H3エリア						2018/8/22	2018/8/22	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/3	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	紙・ウエス類(ダンボール)	A	01	W	B	1 m <sup>2</sup>	2 μSv/h	2 μSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	B	2 m <sup>2</sup>	2 μSv/h	2 μSv/h	無
	3	木材類	A	03	W	B	1 m <sup>2</sup>	2 μSv/h	2 μSv/h	無
4	可燃物その他	A	04	W	B	1 m <sup>2</sup>	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
5						m <sup>2</sup>				
巡回回収場所:グリッド(GO-24中央)										

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類(ダンボール)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 8:15	0.4 m <sup>2</sup>			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 8:15	0.5 m <sup>2</sup>			1
	3	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 8:15	0.2 m <sup>2</sup>			1
	4	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 8:15	0.1 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0060

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	タンク連結管保温カバー設置工事関連									
	発生場所	J1中エリア (GN-30 西側)						2018/8/21	2018/8/21	2018/8/9	
	作業主管 G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/8/8	測定者			測定器名	NaIシンチレーション		管理番号	F1-SC-094	
	G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
			①	②	③						
1		ビニール類	A	02	D	B	2 m <sup>2</sup>	11 μSv/h	11 μSv/h	無	
2							m <sup>2</sup>				
3							m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>					
5						m <sup>2</sup>					
巡回回収場所: GN-30西											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0122
				2018/8/22
調整後保管日時		2018年8月31日		10:30
【保管時の指示事項等】 時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の話込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月31日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/31 10:50	2 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6010112 - 0007																																				
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月27日			(月)	10:00			承認	審査	作成																																					
	作業件名	緑化地帯維持管理業務																																														
	発生場所	1F構内 気象観測装置(GN-20 中央)						2018/8/22	2018/8/22	2018/8/22																																						
	作業主管G	総務グループ				監理員				TEL																																						
	元請会社					担当者				TEL																																						
	線量測定年月日	2018/8/16		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-135																																					
	No.	保管物名		※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																				
	1	雑草		A	04	W	A	5 m <sup>2</sup>	0.017 mSv/h	0.025 mSv/h	無																																					
	2							m <sup>2</sup>																																								
	3							m <sup>2</sup>																																								
4							m <sup>2</sup>																																									
5							m <sup>2</sup>																																									
メ	回収																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2018年8月27日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="2">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容					測定日	2018年8月27日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICW	F1-ICW-158		2					3					4				
線量測定内容																																																
測定日	2018年8月27日																																															
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																													
1		ICW	F1-ICW-158																																													
2																																																
3																																																
4																																																
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																				
	1	1	雑草	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 9:45	5 m <sup>2</sup>			1																																				
									m <sup>2</sup>																																							
									m <sup>2</sup>																																							
									m <sup>2</sup>																																							
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																
メ																																																
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—																																							
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—																																							
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類																																							
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他																																							
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—																																							
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—																																							
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—																																							
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—																																							
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—																																							
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																																								
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010112 - 0007

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
高2018	—	08	—	0124	2018/8/23
調整後保管日時		2018年8月27日		10:30	
【保管時の指示事項等】					
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容					
測定日	2018年8月27日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号		
1		ICW	F1-ICW-158		
2					
3					
4					

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月27日		(月)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	緑化地帯維持管理業務								
	発生場所	1F構内 気象観測装置(GN-20 中央)						2018/8/22	2018/8/22	2018/8/22
	作業主管G	総務グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/8/16	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-135		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	雑草	A	04	W	A	5 m <sup>2</sup>	17 μSv/h	25 μSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
	3						m <sup>2</sup>			
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
メモ	回収									

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	雑草	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/27 10:35	5 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No.

6013203 - 0008

作

業

主

管

G

記

入

欄

メ

モ

保管希望日時

2018年8月29日

(水)

9:00

承認

審査

作成

作業件名

3, 4号機T/B防水性向上対策工事

発生場所

3号機タービン建屋・プロセス建屋(GK-10西～中央)

2018/8/24

2018/8/24

2018/8/24

作業主管G

建築水対策グループ

監理員

TEL

元請会社

担当者

TEL

線量測定年月日

2018/8/21

測定者

測定器名

ICWBL

管理番号

F1-ICWBL-55

No.

保管物名

※カテゴリ

①

②

③

物 量

測定場所  
雰囲気線量率

表面線量率

$\beta \cdot \alpha$   
汚染の有無

$\beta + \gamma$   
線量率

1

紙・ウエス類

A

01

D

B

0.5

m<sup>2</sup>

0.01

mSv/h

0.03

mSv/h

無

2

プラスチック・ポリ・ビニール類

A

02

D

B

0.5

m<sup>2</sup>

0.01

mSv/h

0.03

mSv/h

無

3

可燃物その他

A

04

D

B

0.1

m<sup>2</sup>

0.01

mSv/h

0.03

mSv/h

無

4

難燃物その他

C

04

D

B

0.1

m<sup>2</sup>

0.01

mSv/h

0.03

mSv/h

無

5

難燃シート類

C

02

D

B

0.4

m<sup>2</sup>

0.01

mSv/h

0.03

mSv/h

無

巡回回収場所:GK-10西

固体廃棄物管理G記入欄

受付

受 付 番 号

高2018

—

08

—

0127

2018/8/27

調整後保管日時

2018年8月29日

9:00

【保管時の指示事項等】

発生場所にて管理票の確認。  
運搬車を配備致しますので  
保管物の詰込みをお願いします。

線量測定内容

測定日

2018年8月29日

測定No.

氏名

測定器

管理番号

1

ICW

F1-ICW-158

2

3

4

保管

実

績

記

入

欄

メ

モ

No.

枝番

保管物名

測定場所  
雰囲気線量率

表面線量率

$\beta + \gamma$   
線量率

保管場所

保管日時

物 量

再利用/  
減容可否

コンテナNo.

測定No.

1

1

紙・ウエス類

2  $\mu$  Sv/h

40  $\mu$  Sv/h

エリアV(瓦礫類)

2018/8/29 9:15

0.7 m<sup>2</sup>

1

2

1

プラスチック・ポリ・ビニール類

2  $\mu$  Sv/h

20  $\mu$  Sv/h

エリアV(瓦礫類)

2018/8/29 9:15

1.2 m<sup>2</sup>

1

3

1

可燃物その他

2  $\mu$  Sv/h

2  $\mu$  Sv/h

エリアV(瓦礫類)

2018/8/29 9:15

0.4 m<sup>2</sup>

1

4

1

難燃物その他

2  $\mu$  Sv/h

2  $\mu$  Sv/h

エリアV(瓦礫類)

2018/8/29 9:15

0.1 m<sup>2</sup>

1

5

1

難燃シート類

2  $\mu$  Sv/h

2  $\mu$  Sv/h

エリアV(瓦礫類)

2018/8/29 9:15

0.2 m<sup>2</sup>

1

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ

モ

※カテゴリ

①

A

可燃物

01

紙・ウエス類

02

プラスチック・ポリ・ビニール類

03

木材類

04

可燃物その他

05

—

06

—

07

—

08

—

09

—

10

—

B

不燃物

01

金属ガラ

02

コンクリートガラ

03

機器類・制御盤類

04

土砂類

05

塩化ビニール類

06

保温材

07

石綿含有物

08

ケーブル類

09

アスファルトガラ

10

不燃物その他

11

フランジタンク本体

12

フランジタンク付属品

13

—

14

—

15

—

C

難燃物

01

ゴム類

02

難燃シート類

03

ホース類

04

難燃物その他

05

—

D

伐採木

01

伐採木(幹・根)

02

伐採木(枝・葉)

03

—

04

—

05

—

②

状 態

D:乾燥, W:湿気有

③

履歴

A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0002

作業主管理	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	10:30	承認	審査	作成						
	作業件名	汚染水タンク雨水対策(堰カバー)工事												
	発生場所	各タンクエリア					2018/8/24	2018/8/24	2018/8/24					
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員		TEL							
	元請会社				担当者		TEL							
線量測定	線量測定年月日	2018/8/6	測定者		測定器名	ICWBL( $\beta + \gamma$ )		管理番号	F1-ICWBL-110					
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
		①	②	③										
		1	可燃物(プラ、ポリ、ビニール類)	A 02	D B	2 m <sup>3</sup>						0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無
		2	可燃物(その他)	A 04	D B	3 m <sup>3</sup>						0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無
		3				m <sup>3</sup>								
4				m <sup>3</sup>										
5				m <sup>3</sup>										
メモ	注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。 ※マップ記号 GT-24西 A棟休憩所(旧 事務所)の西側です。													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0128
				2018/8/27
調整後保管日時		2018年8月28日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年8月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(プラ、ポリ、ビニール類)	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 10:30	2 m <sup>3</sup>			1
	2	1	可燃物(その他)	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/28 10:30	1.5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0011																																																																																					
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	8:30		承認	審査	作成																																																																																						
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																																																																													
	発生場所	H6タンクエリア						2018/8/24	2018/8/24	2018/8/24																																																																																					
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL																																																																																						
	元請会社					担当者			TEL																																																																																						
	線量測定年月日	2018/2/22	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14																																																																																					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率																																																																																						
	1	金属ガラ	B	01	D	A	12.5 m³	10 μSv/h	0.2 mSv/h	β有	1 mSv/h																																																																																				
	2	不燃物その他	B	10	D	A	5.5 m³	10 μSv/h	0.2 mSv/h	β有	1 mSv/h																																																																																				
3						m³																																																																																									
4						m³																																																																																									
5						m³																																																																																									
β瓦礫(キャスク3基分)																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <td>測定日</td> <td colspan="11">2018年8月29日</td> </tr> <tr> <td>測定No.</td> <td>氏名</td> <td>測定器</td> <td colspan="9">管理番号</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="9">F1-ICWBL-119</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </thead> </table>												線量測定内容												測定日	2018年8月29日											測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICWBL	F1-ICWBL-119									2												3												4											
線量測定内容																																																																																															
測定日	2018年8月29日																																																																																														
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																												
1		ICWBL	F1-ICWBL-119																																																																																												
2																																																																																															
3																																																																																															
4																																																																																															
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																			
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/8/29 8:55	6 m³		ZK1408	1																																																																																			
	1	2	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/8/29 8:55	6 m³		ZK1409	1																																																																																			
	2	1	不燃物その他	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/8/29 8:55	6 m³		ZK1416	1																																																																																			
									m³																																																																																						
									m³																																																																																						
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																														
	メ																																																																																														
	モ																																																																																														
	※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																	
06					—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																		
B			不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																		
C			難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																		
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																		
D			伐採木																																																																																												
②			状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																							
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0011									
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月29日		(水)	9:30		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付							
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									受 付 番 号								
	発生場所	H6タンクエリア						2018/8/24	2018/8/24	2018/8/24	高2018 - 08 - 0130		2018/8/27						
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL				調整後保管日時		2018年8月29日 9:30						
	元請会社					担当者	TEL				【保管時の指示事項等】								
	線量測定年月日	2018/2/22	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14									
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率								
	1	金属ガラ			B 01 D A	14 m <sup>2</sup>	10 $\mu$ Sv/h	0.2 mSv/h	$\beta$ 有	1 mSv/h									
	2	不燃物その他			B 10 D A	4 m <sup>2</sup>	10 $\mu$ Sv/h	0.2 mSv/h	$\beta$ 有	1 mSv/h									
	3					m <sup>2</sup>													
4					m <sup>2</sup>														
5					m <sup>2</sup>														
メモ	キャスクNo.66 No.67 No.68																		
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.				
	1	1	金属ガラ		5 $\mu$ Sv/h		5 $\mu$ Sv/h		5 $\mu$ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2018/8/29 9:50	6 m <sup>2</sup>		ZK1418	1				
	1	2	金属ガラ		5 $\mu$ Sv/h		5 $\mu$ Sv/h		5 $\mu$ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2018/8/29 9:50	6 m <sup>2</sup>		Zk1419	1				
	2	1	不燃物その他		5 $\mu$ Sv/h		5 $\mu$ Sv/h		5 $\mu$ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2018/8/29 9:50	6 m <sup>2</sup>		ZK1405	1				
												m <sup>2</sup>							
												m <sup>2</sup>							
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																		
	メモ																		
	※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
					06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
B			不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類		
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—		
C			難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—		
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—		
②			状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																			
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																			
注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																			



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013402 - 0002																									
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	10:30		承認	審査	作成																										
	作業件名	5・6T コンプレッサー点検手入工事																																	
	発生場所	5号機 コンプレッサーエリア					2018/8/27	2018/8/27	2018/8/27																										
	作業主管G	機械グループ			監理員			TEL																											
	元請会社				担当者			TEL																											
	線量測定年月日	2018/8/22	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-21																									
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率																								
	1	ゴム類			C 01	D B	0.1 m <sup>2</sup>	5 μSv/h	5 μSv/h	無																									
	2	難燃シート			C 02	D B	0.5 m <sup>2</sup>	5 μSv/h	5 μSv/h	無																									
	3	難燃物その他			C 04	D B	0.8 m <sup>2</sup>	5 μSv/h	5 μSv/h	無																									
4						m <sup>2</sup>																													
5						m <sup>2</sup>																													
巡回回収 GK-14中央																																			
<div> <div> <div>固体廃棄物管理G記入欄</div> <div>受付</div> </div> <div> <div>受 付 番 号</div> <div> 高2018 — 08 — 0131 2018/8/27 </div> </div> <div> <div>調整後保管日時</div> <div>2018年8月30日 10:30</div> </div> <div> <div>【保管時の指示事項等】</div> <div> 当日は外線での連絡になります。  発生場所にて管理票の確認。  運搬車を配備致しますので  保管物の詰込みをお願いします。 </div> </div> </div>																																			
<div>線量測定内容</div> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年8月30日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												測定日	2018年8月30日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-158	2				3				4			
測定日	2018年8月30日																																		
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																
1		ICW	F1-ICW-158																																
2																																			
3																																			
4																																			

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	10:30	承認	審査	作成
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)						
	発生場所	5号機 コンプレッサーエリア				2018/8/27	2018/8/27	2018/8/27
	作業主管G	機械グループ		監理員		TEL		
	元請会社			担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/8/22	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-21
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	紙・ウエス類	A 01	D B	1.5 m <sup>2</sup>	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D B	1 m <sup>2</sup>	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
3	木材類	A 03	D B	0.2 m <sup>2</sup>	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
4	段ボール	A 01	D B	2 m <sup>2</sup>	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
5	可燃物その他	A 04	D B	0.8 m <sup>2</sup>	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
巡回回収 GK-14中央								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0132
				2018/8/27
調整後保管日時		2018年8月30日		10:30
【保管時の指示事項等】				
当日は外線での連絡になります。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 10:30	0.7 m <sup>2</sup>			1
2	1		プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 10:30	0.5 m <sup>2</sup>			1
3	1		木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 10:30	0.2 m <sup>2</sup>			1
5	1		可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 10:30	0.1 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用：RU、減容：VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票														計上No. 6013402 - 0062	
作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年8月29日				(水)	10:00				承認	審査	作成		
	作業件名	5. 6T RO装置ろ過器フィルター他交換業務委託													
	発生場所	Fタンクエリア (GL-11北側付近)											2018/8/27		
	作業主管G	機械グループ				監理員					TEL				
	元請会社					担当者					TEL				
	線量測定年月日	2018/8/2		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-061				
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率			
	1	ダンボール				①	②	③	3 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無			
	2	キムタオル・布ウエス				A	01	D	0.5 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無			
	3	発泡スチロール				A	02	D	0.01 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無			
4	ポリ袋 (ポリエチレン製品)				A	02	D	0.5 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無				
5	トンパツク				A	04	D	1 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無				
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収場所: GL-11北														

  

線量測定内容													
測定日	2018年8月29日												
測定No.	氏名	測定器	管理番号										
1		ICW	F1-ICW-158										
2													
3													
4													

  

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	5	μ Sv/h									
1	1		ダンボール	2	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/29 10:00	2.5	m <sup>2</sup>			1
4	1		ポリ袋 (ポリエチレン製品)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/29 10:00	0.5	m <sup>2</sup>			1
5	1		トンパツク	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/29 10:00	0.4	m <sup>2</sup>			1
6	1		ゴム	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/8/29 10:00	0.01	m <sup>2</sup>			1
													m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

  

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		
				06		07		08		09		10		
				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		
		B	不燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		
		C	難燃物	01 伐採木 (幹・根)		02 伐採木 (枝・葉)		03		04		05		
		D	伐採木											
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

## 瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰 囲 気 線 量 率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚 染 の 有 無	$\beta + \gamma$ 線 量 率		
			①	②	③										
	6	ゴム	C	01	D	A	0.01	m <sup>2</sup>	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無		
	7						m <sup>2</sup>								
	8						m <sup>2</sup>								
	9						m <sup>2</sup>								
	10						m <sup>2</sup>								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2018	—	08	—	0133

[illegible]

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0023

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内( GO-20 西側 )				2018/8/27	2018/8/27	2018/8/27		
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/8/27	測定者		測定器名	ICS-323C	管理番号	R06009		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
1	キムタオル	A	01	W	B	1 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	マスキング	A	04	D	B	0.5 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	ビニール	A	02	D	B	1 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	木材	A	03	D	B	2 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
5	土嚢袋	A	02	D	B	0.5 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無	

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0134
				2018/8/28
調整後保管日時		2018年8月30日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月30日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	キムタオル	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 10:00	0.5 m <sup>2</sup>			1	
2	1	マスキング	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 10:00	0.2 m <sup>2</sup>			1	
3	1	ビニール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 10:00	0.5 m <sup>2</sup>			1	
4	1	木材	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 10:00	2 m <sup>2</sup>			1	
6	1	難燃シート類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/30 10:00	0.2 m <sup>2</sup>			1	

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

## 瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③									
	6	難燃シート類	C	02	D	B	1	m <sup>2</sup>	0.003	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
	7						m <sup>2</sup>							
	8						m <sup>2</sup>							
	9						m <sup>2</sup>							
	10						m <sup>2</sup>							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2018	—	08	—	0134

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
													m <sup>3</sup>			
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	セシウム第4施設北						2018/8/28	2018/8/28	2018/8/28
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/8/27	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-137
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無 β有	β+γ 線量率	
		①	②	③						
1	金属ガラ	B	01	D	A	18 m³	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	0.06 mSv/h	
2						m³				
3						m³				
4						m³				
5						m³				
・角型鋼製容器の廃蓋 10枚(不燃シートにより養生) ・貯留設備土木G 固体廃棄物G の間で、P2ヤードへの持込み調整済み。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0135
				2018/8/29
調整後保管日時		2018年8月30日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-18	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	10 μSv/h	50 μSv/h	エリアP2	2018/8/30 10:20	5 m³			1
									m³			
									m³			
									m³			
									m³			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0006

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	9:00		承認	審査	作成
	作業件名	1F構内瓦礫保管							
	発生場所	エリアH						2018/8/31	2018/8/31
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/8/24	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-127
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	木材類(チップ)	A	03	D	A	100 m <sup>3</sup>	2 μSv/h	2 μSv/h	無
2	プラ・ポリ・ビニール類(チップ)	A	02	D	A	15 m <sup>3</sup>	2 μSv/h	2 μSv/h	無
3	塩化ビニール類(チップ)	B	05	D	A	20 m <sup>3</sup>	2 μSv/h	2 μSv/h	無
4						m <sup>3</sup>			
5						m <sup>3</sup>			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0137
				2018/8/31
調整後保管日時		2018年8月31日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月31日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-127	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類(チップ)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/31 9:00	66 m <sup>3</sup>			1
	2	1	プラ・ポリ・ビニール類(チップ)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/8/31 9:00	1 m <sup>3</sup>			1
	2	2	プラ・ポリ・ビニール類(チップ)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/31 9:00	11 m <sup>3</sup>			1
	3	1	塩化ビニール類(チップ)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/8/31 9:00	5 m <sup>3</sup>			1
	3	2	塩化ビニール類(チップ)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/31 9:00	11 m <sup>3</sup>			1

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013803 - 0010																																																																																																			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月27日		(月)	8:00		承認	審査	作成																																																																																																						
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																																																																																													
	発生場所	H6タンクエリア						2018/8/3	2018/8/3	2018/8/3																																																																																																					
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL																																																																																																							
	元請会社					担当者		TEL																																																																																																							
	線量測定年月日	2018/7/9	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14																																																																																																					
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																																																			
	1	ケーブル類				B	08	D	B	1 m <sup>2</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無																																																																																																		
	2	不燃物その他				B	10	D	B	2 m <sup>2</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無																																																																																																		
	3	塩化ビニール類				B	05	D	B	2 m <sup>2</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無																																																																																																		
4									m <sup>2</sup>																																																																																																						
5									m <sup>2</sup>																																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="14">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="13"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="11">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容														測定日														測定No.	氏名	測定器	管理番号											1														2														3														4													
線量測定内容																																																																																																															
測定日																																																																																																															
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																												
1																																																																																																															
2																																																																																																															
3																																																																																																															
4																																																																																																															
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																			
			中止						m <sup>2</sup>																																																																																																						
									m <sup>2</sup>																																																																																																						
									m <sup>2</sup>																																																																																																						
									m <sup>2</sup>																																																																																																						
									m <sup>2</sup>																																																																																																						
									m <sup>2</sup>																																																																																																						
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																															
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																																		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																																		
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																																		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																																		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																																		
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																																		
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																		
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																		
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																							
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																															

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015503 - 0011

作業主管理	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	9:30	承認	審査	作成				
	作業件名	5G P/C5C除却に伴う残資材運搬・廃棄業務委託										
	発生場所	5号機 T/B SWGR室(GJ-15南)				2018/8/3	2018/8/3	2018/8/3				
	作業主管G	電気機器グループ		監理員		TEL						
	元請会社			担当者		TEL						
線量測定年月日	2018/8/1	測定者			測定器名	シンチレーション		管理番号	F1-SC-158			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率			
記入欄	1	紙・ウエス	A	01	D	A	0.5 m <sup>2</sup>	0.3 μSv/h	1 μSv/h	無		
	2	プラ・ビニール	A	02	D	A	0.5 m <sup>2</sup>	0.3 μSv/h	1 μSv/h	無		
	3	木材	A	03	D	A	0.2 m <sup>2</sup>	0.3 μSv/h	0.5 μSv/h	無		
	4	可燃その他	A	04	D	A	0.2 m <sup>2</sup>	0.3 μSv/h	1 μSv/h	無		
	5	難燃シート	C	02	D	A	0.5 m <sup>2</sup>	0.3 μSv/h	2 μSv/h	無		
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 企業殿持込											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0233
				2018/8/6
調整後保管日時		2018年8月28日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止									
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

## 瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①		②	③									
	6	ゴム類	C	01	D	A	0.5	m <sup>2</sup>	0.3	μ Sv/h	0.5	μ Sv/h	無		
	7	ホース	C	03	D	A	0.2	m <sup>2</sup>	0.3	μ Sv/h	0.5	μ Sv/h	無		
	8	難燃その他	C	04	D	A	0.2	m <sup>2</sup>	0.3	μ Sv/h	1	μ Sv/h	無		
	9						m <sup>2</sup>								
	10						m <sup>2</sup>								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	08	—	0233

	No.		枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
														m³			
保 管 実 績 記 入 欄														m³			
														m³			
														m³			
														m³			
														m³			
														m³			
														m³			
														m³			
														m³			
														m³			
													m³				

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用：RU、減容：VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015503 - 0011

作業主管理	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	5G P/C5C除却に伴う残資材運搬・廃棄業務委託									
	発生場所	5号機 T/B SWGR室(GJ-15南)						2018/8/3	2018/8/3	2018/8/3	
	作業主管G	電気機器グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
線量測定年月日	2018/8/1	測定者				測定器名	シンチレーション		管理番号	F1-SC-158	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
記入欄	1	金属ガラ	B	01	D	A	0.3 m <sup>2</sup>	0.3 $\mu$ Sv/h	0.7 $\mu$ Sv/h	無	
	2	コンクリートガラ	B	02	D	A	0.2 m <sup>2</sup>	0.3 $\mu$ Sv/h	0.7 $\mu$ Sv/h	無	
	3	土砂類	B	04	D	A	0.2 m <sup>2</sup>	0.3 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h	無	
	4	塩ビ類	B	05	D	A	0.2 m <sup>2</sup>	0.3 $\mu$ Sv/h	0.5 $\mu$ Sv/h	無	
	5	保温材	B	06	D	A	0.2 m <sup>2</sup>	0.3 $\mu$ Sv/h	0.5 $\mu$ Sv/h	無	
メモ	注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	08	—	0234
				2018/8/6
調整後保管日時		2018年8月28日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

## 瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③										
	6	不燃その他	B	10	D	A	0.5	m <sup>2</sup>	0.3	μ Sv/h	1	μ Sv/h	無		
	7						m <sup>2</sup>								
	8						m <sup>2</sup>								
	9						m <sup>2</sup>								
	10						m <sup>2</sup>								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	08	—	0234

保管 実績 記録 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012601 - 0007		固体廃棄物管理G記入欄				受付														
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月30日			(木)		10:30			承認		審査		作成		受 付 番 号													
	作 業 件 名		原子炉注水冷却設備炉心スプレイ系PE管化																											
	発 生 場 所		1F-3号機1階 松の廊下										2018/8/27		2018/8/27		2018/8/27		2018/8/27											
	作 業 主 管 G		原子炉冷却グループ					監 理 員				TEL																		
	元 請 会 社							担 当 者				TEL																		
	線量測定年月日		2018/8/7		測定者				測定器名		ICW-BL		管理番号		F1-ICW-BL123		調整後保管日時 2018年8月30日 10:30													
	No.		保 管 物 名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率		【保管時の指示事項等】											
	1		紙・ウエス類			A 01 D B			1 m <sup>2</sup>		0.5 mSv/h		0.5 mSv/h		β 有		0.9 mSv/h													
	2		プラスチック・ポリ・ビニール類			A 02 D B			1 m <sup>2</sup>		0.5 mSv/h		0.5 mSv/h		β 有		0.9 mSv/h													
	3								m <sup>2</sup>																					
4								m <sup>2</sup>																						
5								m <sup>2</sup>																						
β線有り。表面線量測定済み。6m3コンテナ借用後、現場にて積み込み、運搬し廃棄予定。																														
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝 番		保 管 物 名			測定場所 雰囲気線量率			表面線量率			β + γ 線量率			保管場所			保管日時			物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
					止																		m <sup>2</sup>							
																							m <sup>2</sup>							
																							m <sup>2</sup>							
																							m <sup>2</sup>							
																							m <sup>2</sup>							
																							m <sup>2</sup>							
																							m <sup>2</sup>							
																							m <sup>2</sup>							
																							m <sup>2</sup>							
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																														
メ																														
モ																														
※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類			02 プラスチック・ポリ・ビニール類			03 木材類			04 可燃物その他			05			—										
					06 —			07 —			08 —			09 —			10 —													
			B 不燃物		01 金属ガラ			02 コンクリートガラ			03 機器類・制御盤類			04 土砂類			05 塩化ビニール類													
					06 保温材			07 石綿含有物			08 ケーブル類			09 アスファルトガラ			10 不燃物その他													
					11 フランジタンク本体			12 フランジタンク付属品			13 —			14 —			15 —													
			C 難燃物		01 ゴム類			02 難燃シート類			03 ホース類			04 難燃物その他			05 —													
					01 伐採木(幹・根)			02 伐採木(枝・葉)			03 —			04 —			05 —													
			D 伐採木																											
			②		状 態		D:乾燥, W:湿気有			③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																														
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																														
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																														

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事									
	発生場所	BCヤード						2018/8/7	2018/8/7		
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/8/6		測定者			測定器名	ICW			
				管理番号	F1-ICW-074						
記 入 欄 メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率
		①	②	③							
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.5 m <sup>2</sup>	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.5 m <sup>2</sup>	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
	3	木材類	A	03	D	B	0.5 m <sup>2</sup>	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
	4	可燃物その他	A	04	D	B	0.5 m <sup>2</sup>	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
	5	ゴム類	C	01	D	B	0.1 m <sup>2</sup>	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 企業殿持込											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0252
				2018/8/7
調整後保管日時		2018年8月31日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中 止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

## 瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	難燃シート類	C	02	D	B	0.5	m <sup>2</sup>	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無		
	7	ホース類	C	03	D	B	0.1	m <sup>2</sup>	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無		
	8	難燃物その他	C	04	D	B	0.5	m <sup>2</sup>	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無		
	9						m <sup>2</sup>								
	10						m <sup>2</sup>								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	08	—	0252

[illegible]

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
				01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
				01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	BCヤード						2018/8/7	2018/8/7	
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/6		測定者			測定器名	ICW	管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	B	0.3 m <sup>2</sup>	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	2	コンクリートガラ	B	02	D	B	0.1 m <sup>2</sup>	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	3	機器類・制御盤類	B	03	D	B	0.2 m <sup>2</sup>	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	4	土砂類	B	04	D	B	0.3 m <sup>2</sup>	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	5	塩化ビニル類	B	05	D	B	0.1 m <sup>2</sup>	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 バッテリーあり									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0253
				2018/8/7
調整後保管日時		2018年8月31日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニル類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニル類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニル類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

## 瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③										
	6	ケーブル類	B	08	D	B	0.3	m <sup>2</sup>	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無		
	7	不燃物その他	B	10	D	B	0.3	m <sup>2</sup>	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無		
	8							m <sup>2</sup>							
	9							m <sup>2</sup>							
	10							m <sup>2</sup>							

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	08	—	0253

[illegible]

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年8月27日		(月)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	タンクヤード								
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/26	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-51	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	エアフレックス	B	06	D	B	3 m <sup>2</sup>	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2	サニーホース	C	03	D	B	2 m <sup>2</sup>	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	3						m <sup>2</sup>			
	4						m <sup>2</sup>			
	5						m <sup>2</sup>			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0277
				2018/8/9
調整後保管日時		2018年8月27日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月27日		(月)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	B南エリア						2018/8/9	2018/8/9	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/7	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	鉄筋コンクリートガラ	B	02	W	A	15 m <sup>2</sup>	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
	3						m <sup>2</sup>			
	4						m <sup>2</sup>			
	5						m <sup>2</sup>			
メモ	10tDT (5.0m3) × 1台 × 3回転 = 15m3 8:30、9:30、10:30									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0289
				2018/8/9
調整後保管日時		2018年8月27日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月31日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土						2018/8/10	2018/8/10	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/8/7		測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
		①	②	③					β + γ 線量率	
	1	保温材	B	06	D	B	1 m <sup>3</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2	不燃シート	B	05	D	B	1 m <sup>3</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	3	ケーブル	B	08	D	B	2 m <sup>3</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	4	分電盤	B	03	D	B	0.5 m <sup>3</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	5	空き缶他金属	B	01	D	B	0.5 m <sup>3</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0296
				2018/8/10
調整後保管日時		2018年8月31日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0037

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月30日		(木)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	移送ポンプ他点検関連									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内					2018/8/27	2018/8/27	2018/8/27		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/8/27	測定者			測定器名	ICS-323C		管理番号	R06009	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	保温材	B	06	D	B	3 m <sup>3</sup>	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	塩ビ管	B	05	D	B	0.5 m <sup>3</sup>	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	鉄くず	B	01	D	B	1 m <sup>3</sup>	0.003 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
4						m <sup>3</sup>					
5						m <sup>3</sup>					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0325
				2018/8/28
調整後保管日時		2018年8月30日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0010			
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月28日		(火)	8:00		承認	審査	作成				
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事											
	発生場所	H6タンクエリア						2018/8/3	2018/8/3	2018/8/3			
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/7/11		測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	紙・ウエス類			A	01	D	B	2 m <sup>2</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類			A	02	D	B	2 m <sup>2</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	3	可燃物その他			A	04	D	B	1 m <sup>2</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
4								m <sup>2</sup>					
5								m <sup>2</sup>					
メモ	回収 GO-08西												

  

線量測定内容											
測定日											
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1											
2											
3											
4											

  

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

  

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	02	03	04	05					
				紙・ウエス類	プラスチック・ポリ・ビニール類	木材類	可燃物その他	—					
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
②	B	不燃物	06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
			01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0005																																																																																																																																																																															
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月31日		(金)	10:30		承認	審査	作成																																																																																																																																																																															
	作業件名		H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																																																																																																																																																																						
	発生場所		セシウム第4施設北						2018/8/28	2018/8/28	2018/8/28																																																																																																																																																																														
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員		TEL																																																																																																																																																																																
	元請会社						担当者		TEL																																																																																																																																																																																
	線量測定年月日		2018/8/27		測定者		測定器名		ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-137																																																																																																																																																																														
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																																																																																																																												
	1	金属ガラ		B	01	D	A	18 m <sup>3</sup>	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	0.06 mSv/h																																																																																																																																																																													
	2							m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																	
	3							m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																	
4							m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																		
5							m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																																		
・角型鋼製容器の廃蓋 10枚(不燃シートにより養生) ・貯留設備土木G と固体廃棄物G の間で、P2ヤードへの持込み調整済み。																																																																																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="9"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容										測定日										測定No.	氏名	測定器	管理番号							1										2										3										4																																																																																																																	
線量測定内容																																																																																																																																																																																									
測定日																																																																																																																																																																																									
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																																																																						
1																																																																																																																																																																																									
2																																																																																																																																																																																									
3																																																																																																																																																																																									
4																																																																																																																																																																																									
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																																																																																										
			中止									m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																													
												m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																													
												m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																													
												m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																													
												m <sup>3</sup>																																																																																																																																																																													
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="16">※カテゴリ</th> </tr> <tr> <th rowspan="5">①</th> <th>A</th> <th>可燃物</th> <th>01 紙・ウエス類</th> <th>02 プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th>03 木材類</th> <th>04 可燃物その他</th> <th>05</th> <th colspan="9">—</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">B</th> <th rowspan="3">不燃物</th> <th>06</th> <th>—</th> <th>07</th> <th>—</th> <th>08</th> <th>—</th> <th>09</th> <th>—</th> <th>10</th> <th colspan="4">—</th> </tr> <tr> <th>01 金属ガラ</th> <th>02 コンクリートガラ</th> <th>03 機器類・制御盤類</th> <th>04 土砂類</th> <th>05 塩化ビニール類</th> <th colspan="3"></th> </tr> <tr> <th>06 保温材</th> <th>07 石綿含有物</th> <th>08 ケーブル類</th> <th>09 アスファルトガラ</th> <th>10 不燃物その他</th> <th colspan="3"></th> </tr> <tr> <th rowspan="2">C</th> <th rowspan="2">難燃物</th> <th>11 フランジタンク本体</th> <th>12 フランジタンク付属品</th> <th>13</th> <th>—</th> <th>14</th> <th>—</th> <th>15</th> <th colspan="3">—</th> </tr> <tr> <th>01 ゴム類</th> <th>02 難燃シート類</th> <th>03 ホース類</th> <th>04 難燃物その他</th> <th>05</th> <th colspan="3">—</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">D</th> <th rowspan="2">伐採木</th> <th>01 伐採木(幹・根)</th> <th>02 伐採木(枝・葉)</th> <th>03</th> <th>—</th> <th>04</th> <th>—</th> <th>05</th> <th colspan="3">—</th> </tr> <tr> <th>01 伐採木(幹・根)</th> <th>02 伐採木(枝・葉)</th> <th>03</th> <th>—</th> <th>04</th> <th>—</th> <th>05</th> <th colspan="3">—</th> </tr> <tr> <th>②</th> <th colspan="2">状 態</th> <th colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</th> <th>③</th> <th colspan="2">履 歴</th> <th colspan="8">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="16">注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)</td> </tr> <tr> <td colspan="16">注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。</td> </tr> <tr> <td colspan="16">注5: β 汚染のある場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。</td> </tr> </tbody> </table>																※カテゴリ																①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—									B	不燃物	06	—	07	—	08	—	09	—	10	—				01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他				C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—			D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—			②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																注5: β 汚染のある場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。															
※カテゴリ																																																																																																																																																																																									
①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—																																																																																																																																																																																	
	B	不燃物	06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																																																																																																													
			01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類																																																																																																																																																																																		
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他																																																																																																																																																																																		
	C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																																																																																																															
01 ゴム類			02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—																																																																																																																																																																																		
D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																																																																																																
		01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																																																																																																																
②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																																																																	
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																																																																									
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																																																																									
注5: β 汚染のある場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。																																																																																																																																																																																									